

肉製品、乳製品製造業におけるはしご等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	10~11	事業所生産ラインにおいて、踏み台に登ってコンピュータースケールの切替清掃中、清掃に集中していたため、誤って左足を踏み台の天板から踏み外し、そのまま左足を床に着いたところ、左足甲を捻り負傷した。	57	300～499
4	14～15	工場の包装室にて、味付ゼンマイ包装作業終了後、未計量分のゼンマイが惣菜包装機（ONP205）部品内部（バケツ）に残っていた為、バケツを取り外そうと脚立に乗った。取り外し作業をしている際に足元が滑り、体のバランスが崩れて体をひねる様に落ち、横にある作業テーブルに右胸を強打した。	61	100～299
5	20～21	脚立に登ってフリーザー内の霜取りを行った後、脚立の3段目から2段目に降りる際に足を滑らせ、左足を捻ってしまった。	41	100～299
6	17～18	鶏卵を洗卵・選別する工場内で、一日の作業が終わり、シューズを履き、機械等の掃除中、機械の天板の蓋を外すために、高さ52cmの脚立に立っている時に足を踏み外し、脚立から落下した。その際、体を支えようとした左腕の手を床面に強打し、左手首を負傷した。	60	50～99
7	10～11	解体室作業場にて、4号機の前作業に入るために一段高い所へ登ろうとし、10cm程の高さの踏み台に右足をのせるときに、踏み台の端にのせてしまい、足首を挫いてしまった。	67	100～299
10	16～17	製造室で生産終了後にバケツコンベアの側面カバーを外し、内側の洗浄殺菌を行おうとしたが外れなかった為、30cm程の踏み台に乗り、取っ手を両手で引っ張ったところ、勢い良く外れ台から落ちて尻餅をついた格好になり腰を強打し負傷し	70	50～99

た。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html